



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所

東

コード番号 6517 URL <https://www.denyo.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）吉永 隆法

問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員管理部門長（氏名）田邊 誠 TEL 03-6861-1111

半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月6日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	34,020	△0.5	3,089	42.5	3,427	48.7	2,294	43.5
2024年3月期中間期	34,201	21.0	2,167	100.0	2,305	99.3	1,598	99.6

（注）包括利益 2025年3月期中間期 4,193百万円（1.8%） 2024年3月期中間期 4,118百万円（27.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	111.11	—
2024年3月期中間期	77.46	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	101,997	78,999	74.3
2024年3月期	100,540	75,843	72.4

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 75,744百万円 2024年3月期 72,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	24.00	—	40.00	64.00
2025年3月期	—	30.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	40.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	1.2	6,700	△5.5	7,000	△5.1	4,700	△7.8	227.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	22,859,660株	2024年3月期	22,859,660株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,204,333株	2024年3月期	2,211,496株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	20,650,857株	2024年3月期中間期	20,637,580株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、第2四半期 (中間期) 決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2024年11月25日 (月) に証券アナリスト及び機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、企業収益の改善や設備投資が堅調に推移するなど、緩やかな回復が継続しました。一方、世界経済は、欧米における金融引き締めに伴う影響や地政学的リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、公共工事や都市再開発工事など建設需要は堅調に推移いたしました。海外においては、アジア市場向けが堅調に推移いたしました。アメリカ市場は、在庫調整が継続している影響もあり低調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、製品展示会への積極的な出展や非常用発電機の販売強化、海外市場の新規開拓などに注力してまいりましたが、売上高340億20百万円(前年同期比0.5%減)となりました。一方、利益面においては一部製品の価格改定の効果や円安による影響もあり、営業利益30億89百万円(同42.5%増)、経常利益34億27百万円(同48.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益22億94百万円(同43.5%増)となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

なお、各セグメントの連結業績は、各地域を所在地とする当社及び連結子会社各社の業績を基礎としております。したがって、日本セグメントの連結業績は2024年4月から9月まで、日本以外のセグメントの連結業績は在外連結子会社の中間決算日が6月末日であるため、2024年1月から6月までのものとなっております。

(日本)

日本は、堅調な建設需要を背景に、国内のリース・レンタル市場向けに可搬形発電機の出荷が増加し、防災用の非常用発電機の出荷も堅調に推移いたしました。輸出については、アメリカ市場向けが低調に推移している一方、アジア及び中近東市場向けは増加いたしました。この結果、売上高221億89百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益14億74百万円(同22.8%増)となりました。

(アメリカ)

アメリカは、主力のレンタル市場において、供給不安を背景に積み増しされていた発電機の在庫調整に加え景気への先行き懸念から購買意欲が減退しており、低調に推移いたしました。この結果、売上高94億7百万円(同3.1%減)となりましたが、利益面においては、日本から輸入する部品価格の低下など円安による効果もあり、営業利益10億20百万円(同227.5%増)となりました。

(アジア)

アジアは、円安による価格競争力への追い風もあり、オーストラリアや東南アジア向けの出荷が堅調に推移いたしましたことから、売上高22億60百万円(同5.2%増)、営業利益3億69百万円(同16.1%増)となりました。

(欧州)

欧州は、第5次排出ガス規制対応機の出荷が一巡したことに加え、主要な販売先であるイギリスにおける景気低迷の影響もあり、売上高1億61百万円(同73.3%減)、営業損失4百万円(前年同期は59百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、656億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億69百万円減少いたしました。これは主に、商品及び製品が23億77百万円増加した一方で、電子記録債権が18億1百万円、売掛金が26億30百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、363億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億26百万円増加いたしました。これは主に、子会社ニシハツ(株)における本社・工場への設備投資の実施に伴い建設仮勘定が40億31百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は、1,019億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億57百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、176億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億9百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が14億37百万円、電子記録債務が10億75百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は、53億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億9百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、229億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億99百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は、789億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億56百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上22億94百万円や、配当金の支払8億57百万円、その他の包括利益累計額の増加14億79百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.9ポイント上昇し、74.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内は、都市再開発工事やインフラ維持工事が継続する中、各種大型の工事案件もあり、堅調な需要を予想しております。一方、海外は、アジア市場の需要は底堅く推移するものと予想しておりますが、アメリカ市場の本格的な回復時期がやや不透明なため、通期の連結業績予想につきましては、2024年5月9日に公表いたしました予想を据え置いております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、中期経営計画「Denyo2026」における中核分野、成長分野、挑戦分野、組織能力の強化といった4つの取組分野の各種施策を着実に実行し、持続的な成長を目指してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,041	23,254
受取手形	2,207	2,248
電子記録債権	9,136	7,335
売掛金	14,702	12,072
有価証券	999	999
商品及び製品	5,760	8,137
仕掛品	2,714	2,401
原材料及び貯蔵品	9,313	8,533
その他	366	692
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	68,239	65,670
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,438	8,391
機械装置及び運搬具(純額)	1,506	1,469
土地	6,499	6,516
建設仮勘定	2,530	6,562
その他(純額)	198	269
有形固定資産合計	19,172	23,208
無形固定資産	968	1,020
投資その他の資産		
投資有価証券	11,599	11,485
繰延税金資産	379	411
その他	183	201
貸倒引当金	△2	△0
投資その他の資産合計	12,159	12,098
固定資産合計	32,301	36,327
資産合計	100,540	101,997

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,950	8,512
電子記録債務	3,652	2,576
短期借入金	2,265	2,368
未払費用	704	570
未払法人税等	1,344	909
賞与引当金	714	842
役員賞与引当金	77	45
製品保証引当金	191	191
その他	1,376	1,648
流動負債合計	20,275	17,666
固定負債		
長期借入金	1,423	2,374
リース債務	349	367
繰延税金負債	2,046	1,986
退職給付に係る負債	592	593
その他	10	10
固定負債合計	4,421	5,331
負債合計	24,697	22,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,788	1,788
利益剰余金	63,102	64,539
自己株式	△2,704	△2,691
株主資本合計	64,141	65,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,541	5,453
為替換算調整勘定	3,224	4,778
退職給付に係る調整累計額	△91	△78
その他の包括利益累計額合計	8,673	10,153
非支配株主持分	3,027	3,255
純資産合計	75,843	78,999
負債純資産合計	100,540	101,997

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	34,201	34,020
売上原価	27,554	26,055
売上総利益	6,646	7,964
販売費及び一般管理費	4,479	4,875
営業利益	2,167	3,089
営業外収益		
受取利息	56	68
受取配当金	122	148
受取家賃	42	53
為替差益	—	78
持分法による投資利益	12	29
その他	27	15
営業外収益合計	261	393
営業外費用		
支払利息	48	46
為替差損	68	—
その他	6	8
営業外費用合計	123	55
経常利益	2,305	3,427
特別利益		
固定資産売却益	3	4
投資有価証券売却益	0	10
特別利益合計	4	15
特別損失		
固定資産処分損	8	2
特別損失合計	8	2
税金等調整前中間純利益	2,301	3,441
法人税、住民税及び事業税	785	1,010
法人税等調整額	△49	△39
法人税等合計	735	970
中間純利益	1,565	2,471
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	1,598	2,294
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△33	176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,146	△88
為替換算調整勘定	1,395	1,796
退職給付に係る調整額	7	13
持分法適用会社に対する持分相当額	4	0
その他の包括利益合計	2,553	1,721
中間包括利益	4,118	4,193
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,906	3,773
非支配株主に係る中間包括利益	212	419

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,301	3,441
減価償却費	613	592
受取利息及び受取配当金	△179	△216
支払利息	48	46
持分法による投資損益 (△は益)	△12	△29
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△10
売上債権の増減額 (△は増加)	△430	5,055
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△38	△382
仕入債務の増減額 (△は減少)	416	△2,882
その他	823	△9
小計	3,541	5,604
利息及び配当金の受取額	187	227
利息の支払額	△47	△47
法人税等の支払額	△787	△1,445
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,894	4,339
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△610	△4,686
無形固定資産の取得による支出	△117	△172
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	51	12
定期預金の純増減額 (△は増加)	△11	-
その他	△2	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△692	△4,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△1,076
長期借入れによる収入	-	2,200
長期借入金の返済による支出	△30	△42
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△578	△857
非支配株主への配当金の支払額	△37	△95
その他	△11	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△658	115
現金及び現金同等物に係る換算差額	155	600
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,698	210
現金及び現金同等物の期首残高	22,331	24,029
現金及び現金同等物の中間期末残高	24,029	24,239

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	中間連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,742	9,705	2,148	606	34,201	—	34,201
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,069	334	3,022	3	6,430	△6,430	—
計	24,811	10,040	5,170	609	40,632	△6,430	34,201
セグメント利益(営業利益)	1,200	311	318	59	1,889	277	2,167

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	中間連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	22,189	9,407	2,260	161	34,020	—	34,020
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,746	116	2,817	13	5,693	△5,693	—
計	24,936	9,524	5,078	174	39,713	△5,693	34,020
セグメント利益又はセグメント損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,474	1,020	369	△4	2,859	229	3,089

(注) セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

製品区分別及び販売地域別に分解した収益の情報は以下のとおりです。

(単位：百万円)

製品区分の名称	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増減	前期比 (%)
発電機	29,201	28,483	△718	△2.5
溶接機	2,122	2,124	2	0.1
コンプレッサ	364	341	△23	△6.4
その他	2,512	3,070	558	22.2
顧客との契約から生じる収益	34,201	34,020	△181	△0.5
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	34,201	34,020	△181	△0.5

(単位：百万円)

販売地域の名称	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増減	前期比 (%)
日本	15,589	18,208	2,619	16.8
海外	18,612	15,811	△2,800	△15.0
アメリカ	13,714	11,011	△2,703	△19.7
アジア	3,281	3,429	147	4.5
その他	1,616	1,371	△244	△15.2
顧客との契約から生じる収益	34,201	34,020	△181	△0.5
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	34,201	34,020	△181	△0.5